



岩手県立 久慈工業高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田 26-62-17		
電話番号	0194-78-2123		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/kut-h/ (二次元コード)	https://kut-hs.note.jp/ (二次元コード)		

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

- ☞ 電子機械科(ME)・1学級・40人
- ☞ 建設環境科(CE)・1学級・40人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

70人(1年25人、2年23人、3年22人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グ ラデュエーション・ポ リシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆郷土に愛着と誇りを持って、地域を正しく理解し、主体的に地域の発展に貢献できる力を育成します。
- ◆工業の各分野の専門的な知識と技術・技能を身に付け、地域産業の中核を担うための力を育成します。
- ◆ものづくりを通して他者と協働しながら課題を解決し、新しい付加価値を創造する力を育成します。
- ◆多様性を尊重するとともに、SDGsや国内外の異なる文化への理解を深められる力を育成します。
- ◆コミュニケーションや情報モラル、プレゼンテーションなど、社会人としての基盤能力を育成します。

カリキュラム・ポ リシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆地域の産業振興に取り組む機関・団体等との連携による学習を通して、伝統産業や地域産業を理解する取組を行います。
- ◆実践的・体験的な学習活動や職業資格の取得、競技会への出場を通じて、学ぶ意欲を高める取組を行います。
- ◆工業の専門科目の学習により身に付けた知識・技術を活用して、地域課題の解決を図る学習の取組を行います。
- ◆地域の自治体や大学等との連携による学習を通して、共通科目の学習の深化を図る取組を行います。
- ◆インターンシップや企業見学、課題研究の成果発表等のキャリア教育を通じて、キャリア発達を促す取組を行います。

アド ミッション・ポ リシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています

- ◆工業の内容に興味・関心があり、地域や社会の発展に貢献したい。
- ◆将来の夢の実現に向けて、ものづくりについて意欲的に学びたい。
- ◆仲間とともに協力して、地域課題の解決に積極的に取り組みたい。

■学校の特徴

【めざす学校像】

「生徒の輝く姿が見える楽しい学校」

県内各地の現場、施設見学や野田村・久慈近隣での体験学習などを通し地域理解を深め、地域の将来を担う専門技術を身につけた人材の育成を目指しています。



【学習活動】

- ・電子機械科・建設環境科
- ◆コンピュータや重機などの設備が充実
- ◆実習・製図・課題研究など多様な授業
- ◆建設環境科では2年次から「環境」「建築」コースを選択し、専門性を高める
- ◆国家資格・検定取得で未来を準備
パソコン利用技術検定・技能士検定[普通旋盤作業・シーケンス制御]・3級土木/建築施工管理技術検定・測量士補・危険物取扱者等

【進路実績】

- ◆就職・進学率 100% (13年連続)
- ・就職先
(県外) 東北電力、NTT 東日本、東亜道路工業他
(県内) カガヤ、TTK エンジ岩手、宮城建設他
- ・進学先
八戸工業大学、岩手県立産業技術大学校、二戸高等技術専門学校他

【部活動】

- ・ウエイトリフティング (インターハイ出場)
- ・硬式野球・ソフトテニス
- ・卓球・柔道
- ・バスケットボール
- ・美術・料理・吹奏楽
- ・工学研究





1 学校教育目標

- (1) 目指す学校像 「生徒の輝く姿が見える楽しい学校」
(2) 校訓 「敬愛礼節 協調団結 技術錬磨 積極実践 至誠責任」
(3) 教育目標
- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| ア 能力、適性を伸張し、主体的に行動する人間の育成 | イ 技術、技能を尊重し、勤労を貴ぶ人間の育成 |
| ウ 豊かな教養を育み、創造力豊かな人間の育成 | エ 心身ともに健康で、自他を敬愛する人間の育成 |

2 「三つの方針（スクール・ポリシー）」

○グラデュエーション・ポリシー

- ・郷土に愛着と誇りを持って、地域を正しく理解し、主体的に地域の発展に貢献できる力を育成します。
- ・工業の各分野の専門的な知識と技術・技能を身に付け、地域産業の中核を担うための力を育成します。
- ・ものづくりを通して他者と協働しながら課題を解決し、新しい付加価値を創造する力を育成します。
- ・多様性を尊重するとともに、SDGsや国内外の異なる文化への理解を深められる力を育成します。
- ・コミュニケーションや情報モラル、プレゼンテーションなど、社会人としての基盤能力を育成します。

○アドミッション・ポリシー

- ・工業の内容に興味・関心があり、地域や社会の発展に貢献したい。
- ・将来の夢の実現に向けて、ものづくりについて意欲的に学びたい。
- ・仲間とともに協力して、地域課題の解決に積極的に取り組みたい。

○カリキュラム・ポリシー

- ・地域の産業振興に取り組む機関・団体等との連携による学習を通して、伝統産業や地域産業を理解する取組を行います。
- ・実践的・体験的な学習活動や職業資格の取得、競技会への出場を通じて、学ぶ意欲を高める取組を行います。
- ・工業の専門科目の学習により身に付けた知識・技術を活用して、地域課題の解決を図る学習の取組を行います。
- ・地域の自治体や大学等との連携による学習を通して、共通科目の学習の深化を図る取組を行います。
- ・インターンシップや企業見学、課題研究の成果発表等のキャリア教育を通じて、キャリア発達を促す取組を行います。

3 連携先（魅力化協働パートナー）

- (1) 野田村未来づくり推進課 課長
- (2) 野田村教育委員会 教育長
- (3) 野田村教育委員会 教育次長
- (4) 県北ものづくり産業ネットワーク 副代表
- (5) 県北ものづくり産業ネットワーク コーディネーター
- (6) 岩手県建設業協会久慈支部 支部長

4 特色ある教育課程（探究）

○具体的な内容

- ・地域の自治体及び産業振興に取り組む機関・団体と連携・協働し、地域資源等の活用も図ることによって、地域や地域産業の抱える課題の解決に向けて、実践的・探究的な学びを推進する。